

市記入用

指定管理者評価シート(第1次評価)

所 管 課	こども部 こども家庭室 子育て・家庭支援課
評価対象期間	平成23年4月1日～24年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	川西市久代児童センター
	所 在 地	川西市久代3丁目16番30号
	設置目的	児童の健全な育成を図るため
利用料金制		<input checked="" type="radio"/> 非利用料金制 <input type="radio"/> 一部利用料金制 <input type="radio"/> 完全利用料金制
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目1番7号
指定管理業務の内容		<p>※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健全な遊びをとおしての児童の集団的及び個別的指導に関すること ・児童の体力増進の指導に関すること ・子ども会、母親クラブ等の地域組織活動の育成及び助長に関すること ・施設の使用の許可、その取消し、その他施設の使用に関すること ・施設及び附属設備の維持管理に関すること ・開館時間及び休館日の変更に関すること ・そのほか、市長が必要と認める業務に関すること
指定期間		平成21年4月1日～平成24年3月31日

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	B
① 事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	A
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	C
③ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	A
〔所見〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児、小学生別等、年齢ごとの事業が実施されている。中学生は、「トライやるウイーク」で受け入れをしている。 ・老人福祉センター併設を活用し、高齢者と小学生等の交流事業が実施されている。 	
〔改善項目〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・2階が児童センターのスペースとなっているため、職員が常駐し、安全・安心して集える場となるよう見守る必要がある。 ・センターは市の南地域に位置し交通の便がよくないため、利用者が限られてしまう。来館しやすい方策を検討する必要がある。 	
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A
① 施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A
② 実施された事業への参加者数の増が図られたか。	B
〔所見〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児を連れて北部地域から参加するには厳しいものがある(自家用自動車でないといけない)。 ・事業により参加者の増減はあるが、子育てに不安を抱えている親子が外に出るきっかけにもなっていることは重要である。 ・参加者の減も見受けられるが、他に出かける場所を見つけたと推察する。 	
〔改善項目〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施に留まらず、放課後來館する小学生などとの触れ合いにも関わってほしい。 	
(3) 利用者の満足度	A
① 利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A
② 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A
③ 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A
④ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	B
〔所見〕	
<p>来館者、事業参加者へのアンケート実施、個別に話を聞くなど今後の事業の参考にしている。苦情については、迅速に丁寧な対応を行っている。また、研修会等に参加し、職員の資質向上に努めている。</p>	
〔改善項目〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児を抱えた保護者の子育て不安が解消できるよう、今後もより一層、関係機関と連携を密にする。 ・中学生・高校生に関しては、乳幼児と触れ合う機会を設ける必要がある。 	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A
(1) 経費の節減	A
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
② 指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	A
<p>[所見]</p> <p>・事業を実施する際、職員の工夫、地域の人材を活かし、経費の節減に努めている。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>久代児童センターは、築年数が経過しており老朽化も進んでいる。来館される親子、児童の安全を確保するため、経費(修繕)の増加を見込む必要がある。</p>	
(2) 収入の増加 ※利用料金制を採用している場合のみ評価	評価なし
① 収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	
<p>[所見]</p>	
<p>[改善項目]</p>	
(3) 収支のバランスなど ※利用料金制を採用している場合のみ評価	評価なし
① 収支のバランスが適切であったか。	
② 経費の効果的、効率的な執行が行われたか。	
③ 収支の内容に不適切な点はなかったか。	
<p>[所見]</p>	
<p>[改善項目]</p>	

評価項目及び評価のポイント		評価レベル
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】		A
(1) 管理運営の実施状況		B
① 施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。		C
② 業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。		B
③ 施設の維持管理が適切に行われたか。		A
④ 指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。		B
<p>〔所見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用形態が異なり(準職員・臨時職員)、老人福祉センターとの兼務などにより、業務量は増えている。 ・子どもたちが安全に過ごすことができるよう、常に危険か所のチェック等行っている。 ・業務に必要な研修に参加している。 <p>〔改善項目〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務に必要な研修については積極的に参加しているが、職員の負担増にならない方策が必要である。 		
(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		A
① 施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。		A
② 施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。		A
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。		B
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。		A
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。		A
⑥ 利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。		A
⑦ 利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。		
<p>〔所見〕</p> <p>乳幼児から高校生まで、幅広い年齢層の利用があるため、常に危険か所はないか点検を行っている。</p> <p>〔改善項目〕</p> <p>万が一事故等あった場合、迅速な対応ができるよう、日ごろから職員間・関係機関との連携を図っておく必要がある。</p>		
総 合 評 価		
〔所見〕	評価ランク	A
<p>老人福祉センターと併設であるメリットを活かし、乳幼児から高校生まで安全に安心して利用できるような、施設の管理や事業の計画・実施を行っている。また、老人福祉センター併設のメリットを活かし、地域とのつながりを大切にしている。</p> <p>〔改善項目〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久代児童センターは南部地域にあるため、来所者の偏りが気になる。 ・老人福祉センター併設のメリットを活かし、より一層地域の人とのつながりを深め、今後も、安心して子育てができ、児童にとって安心できる居場所を提供できるようにする。 		